

糖尿病教育1週間コースで入院された方へ

入院診療計画書

患者番号:

患者氏名:

様

日付	1日目(入院日)	2～7日目	8日目(退院予定日)
目標	◎治療内容や必要性がわかる	◎疾患、治療、検査、合併症、栄養管理について理解できる	◎自己管理ができる
内服	日頃飲まれているお薬を看護師に見せてください。 先生の指示で中止になるお薬もあります。		医師より退院後のお薬・注射について説明があります。
注射	血糖コントロールのため、注射(インスリン)を行います。お薬(経口血糖降下剤)の方もいます。	入院中、血糖コントロールのためインスリンの種類や量が医師の指示で変わります。インスリンカードをお渡しし、お薬の説明を行います。 退院後もインスリン注射必要な方は、医師の指示でインスリン自己注射、自己血糖測定の練習をします。 	
検査	入院中は毎日、毎食前と眠前に血糖測定を行います(7時、11時、17時、22時) 起立負荷試験を行います。	入院中に糖尿病や合併症の検査を行います。 (グルカゴン負荷試験、誘発筋電図、脈波・ABI、血管エコー、マスター心電図など) 医師の判断で検査が追加になったり、中止になることもあります。	
処置	入院中は毎日、もしくは週2回体重測定をしてください。(医師の指示があるのでお伝えします) 		
食事	血糖コントロールのため、病院食以外は召し上がらないでください。 水分は飲めますが、水やお茶などの糖分を含まないものに限りです。 		
活動	病院内自由です。血糖コントロールのため、適度な運動をしましょう。低血糖症状(冷汗、ふるえなど)が出たらナースコールで看護師にお知らせ下さい。		
排泄	血糖コントロール不良時は多尿や便秘などの症状が出ることがあります。 排尿・排便状況を日々確認してください。	蓄尿検査を行います。	
清潔	入浴またはシャワーを行ってきてください。低血糖症状にご注意ください。		
説明	足の観察を行います。 運動に適した靴や服装(かかとのある靴や白い靴下など)をご準備ください。 1週間の日程を説明させていただきます。	病棟でDVDとテキストを用いた看護師からの説明があります。 また、医師や薬剤師、栄養士、理学療法士からの説明があります。	看護師より退院後の生活の注意点について説明します。 分からないこと、不安なことは伝えてください。
※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。血糖コントロールの関係で入院期間が2週間になる場合もあります。			
福井県立病院 内分泌代謝内科 糖尿病教育1週間コースで入院された方へ 2024年7月改訂			
主治医名	担当医名	主治医以外の担当者:看護師	
管理栄養士	栄養管理の必要性 有り	リハビリ担当:	
上記について説明を受けました		署名	ご本人以外の場合患者様とのご関係()